

加賀田神社氏子域

加賀田・青葉台・南が丘・大矢船地区の皆様へお願ひ

「加賀田神社」は古来加賀田川沿いの加賀田村の氏神・産土神として、加賀田神社氏子によって奉斎されてきました。創建年次は詳らかではありませんが、記録によると文明11年(1480年)に再建されています。明治の御代に唐久谷・石仏の神々が合祀され、戦後は「宗教法人 加賀田神社」として神社本庁に属し今日に至っています。その後加賀田村も都市の開け行くまにまに河内長野市となり、氏子域であった北・南青葉台、南が丘、大矢船地区に住宅地が開かれ、かつての加賀田村住民の数を超える人々が暮らす町になりました。

当社参拝者名簿に日々の参拝者の記録が残されていますが、新しい住宅地の方々も当神社に多数お参り下さっています。当地に移住後数年、数十年を経られた皆様に当神社がこの地区的氏神様として認められ、初宮詣・七五三詣・厄除け等々のご祈祷に、また初詣を始め、戎祭(1月10日)・天神祭(3月25日)の餅撒き行事にも多数ご参拝頂いています。

とりわけ新春の初詣参拝者は年々数を増し、巫女さんのご奉仕もあって破魔矢・お守り等を求める、神々に『今年も佳き年に』と祈る人達で賑わっています。平素も熱心な崇敬者の中には境内の清掃のご奉仕を頂くなど神社の護持にご協力賜わり感謝しているところです。

これまで加賀田神社は旧加賀田村の氏子を中心維持されてきました。今日の上記のようなこの加賀田の実情に鑑みて、神社役員総代会はこれらの地区の皆様を古来からの加賀田村の氏子と同じ「加賀田神社氏子」として迎え入れたいと決めました。皆様ご一緒に歴史と伝統のある加賀田神社の祭礼にご参加頂きたいと願っています。

当地に住宅が開かれ四十年以上も過ぎ、当地で子育てされ、此処を永住の地と定められた方も多い事と存じます。加賀田神社は、神々の鎮まります鎮守の森に抱かれ、木々の香り溢れる清浄な聖地であります。清々しい神気に接し心を静め、都会の喧騒・ストレスから解放され、本来の自分を取り戻し、明日への活力を甦らせることのできる所であります。そんな「加賀田神社」の氏子として幾久しく加賀田の神々と共に暮らし、その恵みを受けて、日々の安寧と心の安らぎを得て頂きたいと願っています。私達の郷土の誇り、生きる心の拠り所皆様の「加賀田神社」の護持運営にご参加ご協力下さいようお願い申し上げます。

平成23年(2011年)1月吉日

宗教法人 加賀田神社 宮司 田中義光
責任役員会・総代会一同

◎「氏子申込書」は神社に置いてございます。ご記入の上社務所へお届下さい。

◎「氏子納金」は毎年二千円。 ◎ 新年初穂料は一口千円以上。

《氏子の特典》

- ◎ 「加賀田神社氏子之証」の授与。(氏子加入時)
- ◎ 「加賀田神社お札・神社タオル」の授与。(毎年授与)
- ◎ 「加賀田神社」例祭への参加、など。

「新年初穂料」お供えの方には、「神社暦・新春用祝箸」を授与します。

お問合せ先：加賀田神社 (電話) 0721-64-1753